



ながの
の
じ
の
り

議会だより

あなたと議会を
つなぐ情報誌



No. **204**号 令和5.8.15

主な内容

第2回定例会(初議会)	2～3
令和5年度補正予算を議決(6月定例会議)	4～7
常任委員会報告	8～10
7名の議員が一般質問	11～15
第1回臨時会議	15
議会の主な活動・編集後記	16

第2回定例会 (初議会)

令和5年5月22日に第2回定例会が開催され、改選後初の議会が開かれました。中之条町議会では通年議会制を導入しており、改選後の第2回定例会の会期を12月20日までの213日間としました。

議長、副議長の選挙、各常任委員、議会運営委員、特別委員会委員、一部事務組合議会議員、監査委員の選出のほか、議員提出の議会委員会条例の一部改正、町長提出議案3議案を審議し、原案どおり可決しました。また、専決処分報告6件が行われました。

★議長、副議長の選挙の結果は次のとおりです。

○議長選挙

- ・安原 賢一 議員 9票
- ・富沢 重典 議員 6票
- ・安原 賢一 議員 当選

○副議長選挙

- ・小栗 芳雄 議員 9票
- ・関 常明 議員 6票
- ・小栗 芳雄 議員 当選

条例の改正（議員提案）

★中之条町議会委員会条例の一部改正について

議会運営委員会の定員を7名から6名に変更しました。

※議会運営委員会とは

- ・議会の運営に関する事項
- ・議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項
- ・議長の諮問に関する事項
- ・などに関する調査や、関係する請願・陳情等の審査を行います。

監査委員の選任

★監査委員の選任について

議会選出監査委員だった小栗芳雄氏が令和5年5月21日に任期満了となりました。後任に唐沢清治氏を監査委員として選任することに同意しました。

補正予算

★令和5年度一般会計補正予算（第2号）

物価の高騰やコロナ禍から影響を受けている町民の生活を支援するため

め補助金や給付金の支給、地域商品券の交付を行います。
2億7650万7000円を増額し、予算総額は106億9194万5000円となりました。

◎一般会計補正予算（主な事業）

事業名	補正額	主な内容	予算総額
普通財産管理事業	302万円	「四万ゆずりは荘」を普通財産として管理するための予算の移行(観光費から総務費へ)	106億9,195万円
各種基金積立事業	4,988万円	「国民宿舍施設管理基金」の残額を、「地域づくり推進事業基金」に積み立てる	
物価高騰対策「自家水道利用者支援補助金」支給事業	51万円	自家水道利用者等に対し3,000円の補助金を支給	
新型コロナウイルス感染症対策「地域商品券」交付事業	1億7,055万円	物価の高騰やコロナ禍からの経済社会活動の回復を図るため、町民1人当たり1万円の地域商品券を交付	
低所得世帯支援給付金給付事業（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援）	5,536万円	令和5年度分の住民税非課税世帯に対し3万円を支給	

○質疑

富沢重典議員 地域商品券の提案は6月議会では間に合わないのか。6月議会だと発行がどのくらい遅れてしまうのか。

企画政策課長 商品券用紙の確保に不測の日数を要する可能性があることを考慮し、今回の臨時会に上程いたしました。6月定例会での上程の場合は1カ月程度発行に遅れが発生すると思われまます。

富沢重典議員 自家水道では月にどの程度利用者の負担があるのか。

総務課長 利用者の負担の試算はしていませんが、上水道等の基本料1015円をベースに月1000円の補助金を見込ませていただきました。

富沢重典議員 水道料金を払っていない人に水道基本料と同等額を補助するということは不公平感が出るのではないのか。

副町長 町の水道利用者には基本料金を3カ月免除する形で物価高騰の支援を行いました。その恩恵を受けられない方に物価高騰対応として同額の補助金をお配りすることです。

富沢重典議員 コロナ対策についてはもっと丁寧な進め方をしたほうが

いいと思う。

関美香議員 今まで3回交付された商品券はどれくらい使われていて、どれくらい経済効果が出ているのか。

企画政策課長 いずれも96%から98%くらいの間で換金されております。経済効果は1回目、2回目で配った商品券は1・55倍、3回目は1・5倍の効果がありました。

関美香議員 経済対策、コロナ対策は大切なことだが、町の負担も大きい。効果もしっかりと見定めながら進めていただきたい。

条例の廃止

★中之条町国民宿舎条例の廃止について

四万ゆずりは荘の国民宿舎としての業務を廃止し、町の普通財産として宿泊施設に限定しない活用が出来るようにするため、条例を廃止します。

これに伴い「国民宿舎施設管理基金条例」も廃止し、「特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例」の別表から「国民宿舎運営委員会委員」を削ります。

財産の取得

★財産の取得について

・第2分団第6部（四万温泉地区）に配備予定の消防ポンプ自動車1台で、四輪駆動、乗車定員6名、AT（オートマチック）車です。

・取得金額

3469万4000円

・取得先

（株）モリタ 東京支店

・納期 令和6年3月

専決処分の報告

★令和4年度一般会計補正予算（第11号）

事業の進捗状況による繰越明許費の変更のほか、ゆうあい荘事業特別会計への繰出金等を補正しました。

7512万2000円を減額し、

総額を112億1784万6000円としました。

★令和4年度中之条町介護保険特別会計補正予算（第5号）

事業間の調整を行いました。総額の変更はありません。

★令和4年度中之条町介護老人保健施設ゆうあい荘事業特別会計補正予算（第4号）

90万円を減額し、総額を6億311万8000円としました。

★令和5年度一般会計補正予算（第1号）

（第1号）

物価高騰の影響を受けている住民税非課税の子育て世帯に対し、児童一人当たり5万円の「子育て世帯生活支援特別給付金」を給付します。

543万8000円を追加し、総額を104億1543万8000円としました。

としました。

★税条例及び都市計画税条例の一部改正

地方税法等の改正に伴い、条例に項ズレが生じたため修正を行いました。

★物損事故の和解

公用車の事故の和解が成立し報告されました。



定例会議2日目(一般質問:6月19日)の傍聴席

6月 定例会議

6月定例会議は、6日から21日までの16日間の審議期間で開かれました。19日には5人、20日には2人の議員が一般質問を行いました。

各会計の補正予算、条例の制定及び一部改正や廃止のほか、13人の農業委員の任命、指定管理者の指定、工事請負契約の締結についてなど、町長提出議案29件を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、令和4年度一般会計予算繰越明許費の繰越計算書について報告がありました。

そのほか、請願1件の審査・採決を行い、意見書の提出が可決されました。

6日には議長の提案により、議会改革特別委員会を設置しました。

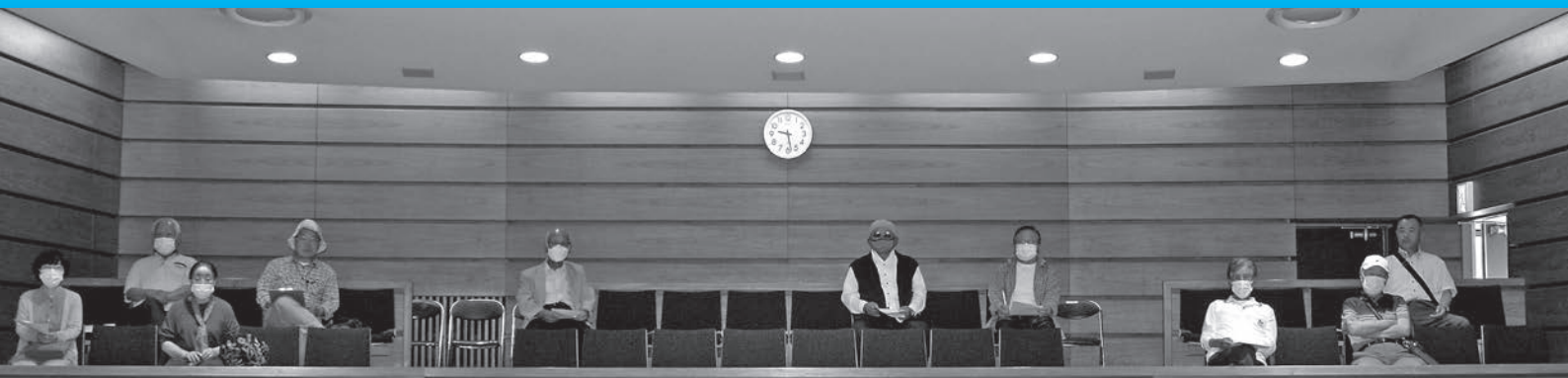
令和5年度補正予算を可決

◎一般会計補正予算(主な事業)

事業名	補正額	主な内容	予算総額
行政区運営事業	68万円	行政区集会所の空調やトイレ改修工事に補助金を支給	107億1,561万円
防犯対策事業	40万円	犯罪被害者等見舞金を創設したことによる予算計上	
伊参スタジオ公園運営管理事業	87万円	伊参スタジオ公園内の危険支障木の伐採費用	
児童福祉事業	273万円	保育所の広域入所に係る委託料など	
予防事業	761万円	高齢者等の新型コロナウイルスワクチン接種に要する経費	
森林環境整備事業	144万円	林業作業道整備事業費補助金の増額	
森林経営管理制度事業	184万円	林地台帳森林経営管理制度システム更新業務委託料	
六合こども園運営管理事業	282万円	六合こども園施設内の床暖房の修繕費用	
給食センター運営管理事業	78万円	中之条小学校給食センターの食材保管用冷蔵庫購入費用	

◎特別会計補正予算

会計名	補正額	主な内容	予算総額
発電事業特別会計	2,642万円	太陽光発電所のパワーコンディショナーの10年目点検を行うための費用等の増額	3億9,742万円



定例会議3日目(一般質問:6月20日)の傍聴席

条例の制定

★中之条町犯罪被害者等支援条例の制定について

・犯罪被害者等の支援等に関し、犯罪被害者等の尊厳を重んじ、町の状況に応じた基本的施策を実施するための条例を制定するものです。

★中之条町木材活用センターの設置及び管理に関する条例の制定について

・令和2年度から計画を進めてきた「中之条町木材活用センター」について公の施設として管理運営するための条例を制定するものです。

条例の改正

★特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例等の一部改正について

・管内の幼稚園・小学校・中学校に設置予定の「学校運営協議会委員」を別表に

追加し、報酬額を規定するものです。

★中之条町税条例の一部改正について

・地方税法等の一部改正により、森林環境税の令和6年度の課税開始に伴う取り扱いを規定します。

・令和5年7月1日から、特定小型原動機付自転車（電動キックボードなど）にナンバープレートを交付し、軽自動車税を課税します。

○質疑

福田弘明議員 ナンバープレート交付の前提条件として「保安基準を満たしているものであること」と明記されているが、現物をチェックするのは、

税務課長 国や県から基準等が示されているので、窓口で紙資料で確認すると想定しております。

★中之条町地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正について

・関係法令の改正により、課税免除の対象施設の設置期間を令和7年3月31日まで延長します。

★中之条町地方活力向上地域における固定資産税の課税の特例に関する条例の一部改正について

・関係法令の改正により、固定資産税の不均一課税の適用期限を令和6年3月31日まで延長します。また、その他の条文整備を行います。

★中之条町福祉医療費の支給に関する条例の一部改正について

・マイナンバーカードの健康保険証利用開始により、今後、受診の際に、福祉医療の電子資格確認が可能となることを見据えて条文を追加します。

・令和5年8月1日から「重度心身障害者」と「高齢重度障害者」の所得制限が設けられることに関連し、所得控除における税制改正があったため、条文の

改正を行います。

○質疑

原沢香司議員 マイナンバーカードの申請時の写真撮影の際に、障害をお持ちの方が非常に苦勞しているという事例も聞いているので、今後の運用で十分ご配慮いただきたい。

★六合診療所の設置及び管理に関する条例の一部改正について

・六合診療所の所在地を六合温泉医療センターから旧入山小学校跡地に変更します。



建設工事が進む六合診療所

条例の廃止

★六合介護支援センターの設置及び管理に関する条例の廃止について

・六合温泉医療センターの廃止に伴い、条例を廃止します。

・事業は、西吾妻福祉病院 居宅介護支援事業所「えがお」と社会福祉協議会六合支所に引き継がれています。

★中之条町健康増進施設「バーデ六合」の設置及び管理に関する条例の廃止について

・六合温泉医療センターの廃止に伴い、同センター内に設置されていた施設を廃止するため、条例を廃止します。



廃止される六合温泉医療センター

農業委員

★中之条町農業委員会委員に占める認定農業者等又はこれらに準ずる者の割合を少なくとも4分の1とする

・農業委員の任命は、原則として委員の過半数を認定農業者が占めることとされ、例外として区域内の認定農業者数が委員定数の30倍を下回る場合には、委員の過半数または少なくとも4分の1を認定農業者及び認定農業者に準ずる者が占めていれば議会の同意を得た上で任命できます。町の農業委員定数は13人、認定農業者数は48人で例外の適用条件を満たしています。

今回、農業委員に新たに推薦・公募された13人のうち、認定農業者が4人、認定農業者に準ずる者が1人のため、委員の4分の1となります。

この例外を適用することに同意しました。

★新農業委員13人の任命に同意しました。任期は7月20日から3年間で。

- ・吉田 朝志 氏(大塚)
- ・田中 リサ 氏(伊勢町)
- ・関 弘 氏(横尾)
- ・山口 一弘 氏(山田)
- ・星野 美知代 氏(折田)
- ・田村 崇 氏(岩本)
- ・山口 昇芳 氏(入山)
- ・市川 永二 氏(生須)
- ・堀口 保利 氏(五反田)
- ・金井 照夫 氏(伊勢町)
- ・関 秋雄 氏(赤岩)
- ・割田 俊太郎 氏(五反田)
- ・唐澤 巳幸 氏(西中之条)

契約の締結

★令和5年度中之条町ツインプラザ外壁及び屋根改修工事(図書館棟)請負契約の締結について

・ツインプラザ(図書館棟)の老朽化した外壁と屋根の改修を行います。

・契約金額…1億560万円

・契約者…(株)千島工務店

・工期…令和6年3月29日



ツインプラザ図書館棟の改修工事を行います

★令和5年度入山地区温泉施設建築工事請負契約の締結について

・六合温泉医療センター内の日帰り温泉施設が廃止となるため、入山地区(新診療所敷地内)に日帰り温泉施設を新築します。

・契約金額…5940万円

・契約者…吉澤建設(株)

・工期…令和5年10月31日

指定管理者の指定

★中之条町木材活用センター指定管理者の指定について

・木材活用センターの開設に伴い、指定管理者を指定することに同意しました。

・指定管理者…(株)ユハラ

・指定期間…令和5年7月1日から令和10年6月30日

特別委員会の設置

・開かれた議会、議員のなり手不足、デジタルトランスフォーメーションなどの課題に取り組み調査、研究を行うため、7人の委員で構成する「議会改革推進特別委員会」を設置しました。

- 委員長 山田 みどり
- 副委員長 小栗 芳雄
- 委員 関 常明
- 委員 関 美香
- 委員 割田 三喜男
- 委員 山本 修

報 告

★令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書

令和4年度に予定していた事業が、予算成立後の事由により令和5年度に繰越して事業を行うことになりました。事業数9、繰越金額3億5986万4000円です。

◎令和4年度の一般会計繰越事業

事業内容	繰越額
普通財産管理事業	2,070万円
ふるさと納税事業	2,600万円
一般行政経費(戸籍住民基本台帳事務費)	1,273万円
六合温泉医療センター運営管理事業	1億790万円
一般行政経費(農業振興事務費)	1,500万円
木材活用センター運営管理事業	1億896万円
林業・木材産業成長産業化促進対策事業	3,648万円
道路除雪事業	1,276万円
町単独道路維持事業	1,933万円

※繰越明許費とは

年度内に支出が終わらないと見込まれるものを、あらかじめ議会の議決を得ておいて翌年度に繰越して支出できるようにする制度

請 願

★請願第1号 消費税インボイス制度の10月実施を延期し、制度の中止を求める請願書

(概要)

コロナ禍の影響が残り、物価や資材の高騰が続く中で、10月からの消費税インボイス制度(適格請求書等保存方式)実施に向けた準備が進められている。

インボイス制度が実施されれば、消費税の免税事業者への新たな税負担や過酷な実務負担が押し付けられる。

コロナ禍で地域経済が疲弊する下で、中小企業・自営業者の経営危機が深まっております。インボイス制度に対応できる状況ではない。多くの中小企業団体や税理士団体も「凍結」「延期」「見直し」を表明し、現状での実施に踏み切ること懸念の声を上げている。以上のことから、消費税

インボイス制度の10月実施を延期し、制度の中止を求める意見書を採択し、政府に送付するよう求める。

・採決の結果…採択

※「消費税インボイス制度の10月実施を延期し、制度の中止を求める意見書」を提出しました。

【請願審査報告】

受理番号	件名	請願・陳情者	委員会審査	本会議採決
請願1	消費税インボイス制度の10月実施を延期し、制度の中止を求める請願書	吾妻民主商工会代表 金澤 敏	採択	採択

◎審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		原沢香司	福田公雄	山本修	割田三喜男	山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	富沢重典	関常明	唐沢清治	福田弘明	剣持秀喜	小栗芳雄	安原賢一
請願第1号 消費税インボイス制度の10月実施を延期し、制度の中止を求める請願書	採択	○	×	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	○	-
議第1号議案 消費税インボイス制度の10月実施を延期し、制度の中止を求める意見書の提出について	採択	○	×	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

総務企画

木質バイオマスボイラーについて

福田公雄委員 再稼働の時期は具体的に決まっているのか。

総務課庶務係長 (株)WB エナジーが4月にボイラー内の燃焼炉のリングをステンレス製からスチール製に交換する作業を行いました。その後六価クロムの測定検査を実施し、主灰では、役場、保健センター、六合支所とも基準値を下回っています。飛灰も無害化するため、(株)森のエネルギー研究所に還元剤の調査研究を依頼した結果、果糖(砂糖)で無害化できることが分かりました。もう少し結果を見て、議会にも諮った上で住民の皆様からの理解が得られれば、年度内の再稼働に向けて進めたいと思います。

※木質バイオマスボイラーの燃焼灰は、ボイラーの燃焼室でチップが燃焼され、1次燃焼室内から排出される「主灰」と、2次燃焼室内から排出される「飛灰」に分けられます。

開催日 令和5年6月12日
委員長 大場 壯次
副委員長 割田 三喜男
委員 福田 公雄
富沢 重典
小栗 芳雄

犯罪被害者等支援条例について

小栗芳雄委員 「この条例の施行に
関し必要な事項は別に定める」とあるが、定める事項はできているのか。

総務課長 細かいところは実施要綱で定めていきたいと考えています。現段階では見舞金などある程度定め
てありますが、これから受けられるサービスや情報提供など状況を見ながら対応していきます。

災害時の対応について

福田公雄委員 台風発生時などに危機管理室と消防団の副団長以上が役場で待機しているが、待機していても町民の方にも知らせてもらう機会が少ない。対応をメール等で流して知ってもらうことで町民の安心につなが
ると思う。災害に対応した時の情報発信などは考えているか。

総務課長 直結する情報の発信が先となりませんが、どこかの機会
で流せばベストだと思いますし、必要だ
と思います。
富沢重典委員 避難所開設は防災無
線で流している。同様に災害警戒本
部なども立ち上げを町民に知らせた
ほうが安心すると思う。
総務課長 少し時間をいただいて検
討したいと思います。

ふるさと納税について

福田公雄委員 返礼品は、町の特産物など物品等を送っているのか。
企画政策課長 現在は感謝券のみですが、今年度、特産品等の物品についても検討を始めたところです。

福田公雄委員 希望した業者のものはすべて使ってもらえるのか。
企画政策課長 返礼品については、

総務省から地場産品ということで厳しく指導を受けています。基準に適合したものであれば物品として使用可能です。

共創のまちづくりについて

割田三喜男副委員長 「あなたと共に創る 希望の持てるまちづくり」について聞かせていただきたい。



役場庁舎横のバイオマスボイラー施設で六価クロム関係について説明を受けました。

町長 皆さんと情報を連携し、知恵を出し合い、協力し合って、中之条町のまちづくりを進めていきたい。「オール中之条」でまちづくりをする、大きなスローガンと考えてもらえればと思います。
割田三喜男副委員長 町民の声を聴き、知恵を出し合う仕組みをどのように作っていくのか。
町長 区長会や今後開催する『未来戦略ミーティング』など、町民の皆さんから意見をくみ上げて、まちづくりに生かしていきたいと考えています。

文教民生

アウトメディアについて

佐藤力也委員 親の子どもに対するアウトメディア教育に関する講演会などを増やしていただきたい。

教育長 もう一年群馬大学との連携事業があり、その中で保護者を対象にメディアとの付き合い方について講演等を行うことを予定しております。保護者の理解を深め、改善への道が進められればいいと思います。

六合地区の学校の在り方について

山本修副委員長 これまでの経緯、現状の在り方、検討と今後どのような形で進めていくのかを聞かせていただけないか。

こども未来課長 平成24年度から検討を重ねています。子どもの数が少なくなっていく中で、六合の学校をどのようにしていこうか検討されました。「六合地区学校の在り方検討委員会」での検討結果としては、六合こども園、六合小学校は現

開催日 令和5年6月13日
委員長 山田 みどり
副委員長 山本 修
委員 佐藤 力也
関 常明
剣持 秀喜

状のまま存続、六合中学校は、当面存続し、今後も検討していくという報告になっております。教育委員会としては、六合地区の子ども達のために、少しでも早く、良い方向に向け検討していきたいと考えております。

まちなか5時間リレーマラソンについて

剣持秀喜委員 まち5が再開されるが、出来ればスタートを早くして、お昼に町内の商店街を利用してもらえるような運営にすると、生涯学習だけでなく商店街の活性化、まちづくりにも効果がより発揮できると思うが。

生涯学習課社会体育係長 警察等との協議の中からこの時間帯になっていきます。時間帯の変更には多方面との協議が必要ですので、次回大会以降の検討課題とさせていただきますと思います。

マイナンバーカードについて

関常明委員 保険証とつなぐことに關して、町民の生活に直結してくるので、町としても周知を含めた対応が必要と思う。来年秋に向け、準備があれば教えて欲しい。

住民福祉課長 今後保険証が廃止されマイナンバーカード未取得者には申請により資格確認書が交付される方向が示されました。対象者の方に不便が無いよう、交付事務を検討し周知していきます。

六合医療センターについて

山本修副委員長 六合診療所の完成後、現在の六合医療センターの建物の取り扱いが分かれば教えて欲しい。

保健環境課長 建物自体が古いので、解体も含めて検討を進めていくことになるかと思えます。

山本修副委員長 民間で利用したいという意見ができた場合には、検討も可能か。

保健環境課長 話があれば、それを含めた検討になると思います。

山本修副委員長 検討を進めるにあたっては、六合の皆さんの意見、意向を聞きながら検討して欲しい。

合葬墓について

関常明委員 話が頓挫しているようだが、町としても合祀の施設整備は必要なのは。進捗状況は。

保健環境課長 開発許可については昨年度の県との協議の中で不要との結論となったことから現在設計について再検討をしているところです。建設については、今後様子を見ながら、早めの対応を考えています。

※午後、適応指導教室「虹」、歴史と民俗の博物館「ミュゼ」の視察を行いました。



適応指導教室「虹」（旧名久田小学校）で、事業の説明をいただきました。

産業建設

木材活用センターについて



木材活用センター（旧沢田小学校）では、体験活動を行うことも予定しています。

原沢香司副委員長 条例に「森林を活用した文化、環境及び教育」を事業として行うとあるが、具体的に現在検討している内容があるのか。
農林課長 ソフト事業として、各世代に向け、まず、森林がいろいろな機能を持っていることを知っていただくこと、また、森林や山に入る経験をしていただくことを考えています。森林に関心を持っていただき、理解を深めてもらいたいと考えています。

伊参スタジオ公園について

開催日 令和5年6月14日
 委員長 関 美香
 副委員長 原沢 香司
 委員 唐沢 清治
 福田 弘明
 安原 賢一

原沢香司副委員長 校庭部分にキャンプ場がオープンしたということだが、開設の経緯は。
観光商工課長 町内でキャンプ場の運営を希望していた方から観光商工課に利用の相談があり、地元の伊参地域運営組織の設立準備会等での説明を行い、一部利用を許可しました。

原沢香司副委員長 「地元の人が知らない間に出来ていた」という声もあるのですが、地元の皆さんに周知し、理解が得られるように配慮いただければと思う。
観光商工課長 地元の皆さんに周知しなかったことは大変申し訳なかつたと思います。

山菜等の出荷制限について

福田弘明委員 放射能の関係で、山菜類や野生の動物の肉類が出荷制限を受けているが、解除の見通しは。
農林課林業振興係長 自然に採取し

中之条ガーデンズについて

てきたものについては、放射性物質は徐々に低くはなってきたと思いますが、まだ出荷は厳しいのではないかと思います。

福田弘明委員 ペットの入園を断られたということだが、どうなっているのか。
花のまちづくり課長 糞尿等の衛生面の問題もあり、グラウンドオープンして以降ペットの入園はお断りしています。

福田弘明委員 他のこういった施設でも同じような対応をされているのか。
花のまちづくり課長 他の施設でも入園禁止は多いですが、ペットの預かり場を設けている所もあります。周りの状況を見ていく必要があるかと思えます。

原沢香司副委員長 園内で食香バラを作られ、町内の事業者さんが食香バラを使った製品を製造しているが、その製品をガーデンズの売店で買うことが出来ないというお話をいただいている。どんな状況にあるのか。

町長 今後検討させていただきたいと思えます。

請願審査

○「消費税インボイス制度の10月実施を延期し、制度の中止を求める請願書」の審査が付託され審査しました。
 審議の結果、「採択」に決定しました。

※午前中、中之条土木事務所、県道植栗伊勢線工事現場、上信自動車道工事現場の視察を行いました。



上信自動車道の工事現場（東吾妻町厚田）で、工事の進捗状況を説明いただきました。

6月定例会議 議員7名が一般質問

○山田みどり 議員・・・12ページ

1 空き家対策について

2 野反湖周辺の鹿による食害について

○割田三喜男 議員・・・12ページ

1 「官民連携による地域お助け隊」について

2 中山間地の集落対策について

3 耕作放棄地対策について

4 森林環境譲与税と森林経営管理制度等について

○関 美香 議員・・・13ページ

1 こどもの居場所づくりについて

2 アウトメディアについて

3 学生服について

4 防犯対策について

○関 常明 議員・・・13ページ

1 木材活用センター事業について

2 観光協会関係について

3 中之条ガーデンズ関連について

4 防災関係について

○福田弘明 議員・・・14ページ

1 行政事務連絡、業務委託に関すること

2 家庭ごみの出し方について

3 新型コロナウイルス感染症対策について

○佐藤力也 議員・・・14ページ

1 未来戦略ミーティングについて

2 町有施設（ゆずりは荘）について

3 交通弱者対策について

○原沢香司 議員・・・15ページ

1 マイナンバーと健康保険証の一体化への対応について

2 生成AI（チャットGPTなど）の

活用と対応について

3 男女共同参画の取り組みについて

各議員から提出された「一般質問通告書」の内容を掲載しています。
紙面の都合上、各議員のページには質問の一部を掲載しています。
詳細については、ホームページでも確認できます。

◇ 議会の傍聴についてのお願い ◇

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴や観覧を希望される皆様には、マスクの着用や自粛等のお願いをすることがございますので、ご協力をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により、傍聴につきまして入場制限を行うこともございます。役場3階第1委員会室で本会議の様子を観覧できますのでご利用ください。

次回の定例会議は、9月4日（月）から21日（木）の予定です。

空き家対策について

町長―利活用を移住コーディネーターに委託。

町長 移住希望者には、古民家などの空き家への希望もあり、移住定住の促進も重要となっています。現在、移住コーディネーター1名に委託事業として町の移住定住の総合窓口業務をお願いしているところがあります。空き家対策については、所有者の権利に係るところが重要であり、町内の不動産事業者との連携協力も不可欠なので、空き家バンク登録までには時間がかかってしまうところが現状です。町における空き家利活用総数は、38件と把握していますが、その他に様々な取り組みにより空き家の利活用が



山田みどり 議員

議員 全国的に空き家が増え続け深刻な課題となっている。町内の空き家実態調査を平成28年から行っているが対策や利活用の取り組みは。

町長 現在、野反湖での鹿の頭数の把握はできていませんが、年々増加傾向にあることは、自然保護指導員より報告をいただいています。本来は防護柵等の設置が効果的ですが、大変広い野反湖でありますので、難しい状況であります。現在の対策としては、群馬県林業試験場による定点カメラをシラネアオイ植栽地、ノゾリキスゲ群生地など5箇所設置し、鹿を含めた動物の行動を監視している状況であります。今後、環境省や県と連携し、くくり罟等の設置など対策を検討していきたいと考えています。

議員 被害状況の把握をしているか、また対策は。植栽活動を継承していくためにも取り組みが必要ではないか。

野反湖周辺の鹿による食害について

あることも事実です。

「官民連携による地域お助け隊」について

町長―支援体制の整備を検討します。

町長 高齢者を支える地域づくりを推進するため、平成29年度に地区ごとに第2層協議体が発足され、必要とする支援の把握や、協力いただける人材の掘り起こし等を行い、それを総括する組織として、第1層協議体が設置されました。平成30年度には「生活支援コーディネーター」を町社会福祉協議会に委託し、多くの人たちが、地域に関わっていただけるよう働きかけ・体制整備を行っています。今後、地域で必要とされている支援を把握し、対応するための支援体制を整備していくよう検討します。



割田三喜男 議員

議員 ゴミ出し、買物、通院、草刈りなどの支援が必要だが、町全体の現状、また今後どのように構築していくか。

町長 地域課題の解決に向けた取り組みを持続的に実践する地域運営組織の活動が求められています。農業分野に関わらず、医療や福祉、交通や通信、商業や観光、教育や文化等の地域に存在する組織や団体を横に繋げて、面的な視点に立った取り組みを行政と住民で協力して形作っていくことが求められており、役場の各部署での取り組みを効果的に繋げ、協力し合い農業をそ

議員 中山間地域では、人口減少高齢化が急速に進み、集落の維持が困難となってきた。国は「農村型運営組織（農村RMO）」の形成を推進しているが、町の考え方はどうか。

中山間地の集落対策について

こどもの居場所づくりについて

町長一利用者の意見を伺いより良い条件整備を実施。



関 美香 議員

児童・生徒向けの講演会のほか、クラスごとにアウトメディアに関して話し合う授業を実施

教育長

携事業の中で、アウトメディア連

議員

学校現場でもスマートフォンとの向き合い方を指導すべきと考えるが。

アウトメディアについて

件は良いと思うが、大勢が集まるには狭いと思われま。子育て中の子供が集まる場所は、大勢が集まるには狭いと思われま。子育て中の子供が集まるには狭いと思われま。子育て中の子供が集まるには狭いと思われま。

議員

ある「ゆびきり」は面積的に狭いので新たな場所を検討すべきではないか。

町長

子育て中の親子が集まる場所として立地条件は良いと思うが、大勢が集まるには狭いと思われま。

学生服について

しています。様々な取り組みの中で、スマートフォンやSNSの不適切な利用による、ネットいじめやネット被害などの指導については、引き続き検討が必要課題と考えています。家庭でのルールづくりも必要であると考えています。

議員

経済的負担軽減と資源利用促進の観点から制服リユース事業を検討すべきではないか。

町長

SDGsの観点から考えますが、地元販売店の経営や購入したい保護者の負担も考えなくてはならないと思います。他の自治体の取り組みなども参考にしながら、調査・研究をしていきたいと考えています。

防犯対策について

議員

高齢者世帯への犯罪抑止と経済的支援のため、防犯対策設置に対する補助を行うべきではないか。

町長

県内でも家庭用防犯カメラ等について助成している例がありますが、周辺地域の実情等を見ながら、研究していきます。

木材活用センター事業に町民の理解は得られるか

町長一森林の持つ機能や役割を伝える事業実施で。



関 常明 議員

し、森林の持つ機能や役割を理

プロダクト」等の事業も実施

製材やチップの製造だけでなく、森林整備による災害、温暖化防止の効果もごさいます。また、森林の持つ機能や魅力を伝える「森の学校」、林業の担い手の育成のための「林業実践学校」、加工して製品を作り新たな経済活動を生み出す「中之条プロダクト」等の事業も実施し、森林の持つ機能や役割を理

議員

木材活用センター事業は長期に亘る事業だが、現状報告と共に町民の理解は。

町長

令和2年より取り組み、4年度に運

議員

花を通じた町づくりによる情報発信と地域経済の活性化を図ると述べているが、ガーデンスの運営について積極推進の方向と捉えて良いか。また、現状の課題は。

町長

ガーデンスは、すばらしい施設となつたと思っています。観光施設の拠点として大きな役割を担っており、集客にも大いに努めなければならぬという立場でございます。まだまだ、周知が十分になされていないとは言えず、今後、新聞・テレビ・インターネット・SNSなど、あらゆる媒体をさらに積極活用して、集客アップに努めていかなければならないと、認識を新たにしています。また、町民の皆様方にもおいていただけるよう、誠心誠意努力していかねばならないと考えています。

中之条ガーデンスについて

解していただければ、事業への理解は得られるものと考えています。

行政区班長に業務委託料支払いを

町長一班の運営は各行政区の考えに基づいて運用。



福田 弘明 議員

議員

町長に事務連絡業務委託料を支払う制度を創設すべきと思うが。

町行政運営していただいている行政区班

町長

町で把握している班の数は、中之条、沢田、伊参、名久田及び六合の全5地区で約770の班となっています。行政区については、中之条町区条例により、その区域

が決められています。班については、法に基づくとはいくつか、昔からのつきあいのような性格の中で、数や班割りなど各行政区の意向や考えに基づいてその運営がなされています。行政区に帰属する班の運営につきましては、原則として各行政区内の考えに基づき運用されるべき性格のものであります。例えば行政区活動補助金等をご活用していただいて、その経費の一部に充てていただくと、ご検討いただければと考

えております。

行政区活動補助金について

議員

中之条町行政区活動補助金は区の自主的な活動を支援し、地域の活性化を目的とするもので業務委託に対する支出ではないのでは。

行政区の自主的な活動を支援し、地域の活性化に資するため、行政区活動補助金を支給しています。区長さんには、町から謝金が支給されていますが、班長への支給はしていません。行政区によっては、区内の取り決めにより、区から班長さんに謝金等を支給しているところもあるようです。

町長

行政区の自主的な活動を支援し、地域の活性化に資するため、行政区活動補助金を支給しています。区長さんには、町から謝金が支給されていますが、班長への支給はしていません。行政区によっては、区内の取り決めにより、区から班長さんに謝金等を支給しているところもあるようです。

近隣町村について

議員

近隣の町村の対応状況は。

総務課長

2町村で班長（伍長）への支給があります。ただし、本町の行政区活動補助金のようなものを支給しているところはあります。

未来戦略ミーティングとは

町長一若者の意見を、共に創る町政の第一歩に。



佐藤 力也 議員

議員

会議の目的は何か。また、町長が最も期待するテーマは何か。

町長

20年後の町を背負っていただく若者の意見を伺いたいと思っています。町政のかじ取り役として、共に創る第一歩として、若者の意見を伺い、町政に反映していく、これが未来戦略ミーティングの目的であります。否定からではなく、長期的な成功に向け発展的な意見交換の中から、より具体的で戦略的な意見を交換する場であり、参加いただいた皆さんの一体感と意識向上につながることも期待しています。

四万ゆずりは荘について

議員

老朽化が進む中で、委託管理業者を募るよりも、売却を考えるべきではないか。

町長

利活用の選択肢を広げ、地域の活性化を

交通弱者対策について

雇用の促進・周辺施設との連携による相乗効果をもたらすこと等の地域振興を期待して、公募型のプロポーザル方式により貸付先を決定し、引き続き町の関与を残していきたいと考えておりますので、現段階では売却は考えていません。

議員

総合交通対策会議の進捗は。

町長

5月11日に交通事業を実施する関係各課を集め、現状把握及び情報確認を行ったところであります。町民の皆様や事業者及び関係省庁のご意見を伺い、総合的に検証を行い、より利用しやすい交通体系の推進を図っていききたいと考えています。問題点を庁内で洗い出し、町民の皆様や事業者、関係省庁の皆様との協議の場へ移していきたいと考えています。公約の一つでもありますので、対策の実現を図っていきます。

議員

運転免許証を持たない方の夜間の通院や温泉地でのタクシー不足など、喫緊の課題解決に向け、介護タクシー事業者への助成や自家用有償運送（白タク特区）の検討をお願いしたい。

マイナンバーカードと健康保険証一体化への対応は 町長一資格確認書の活用で医療を受ける権利を確保。



原沢 香司 議員

議員

マイナンバーカードと健康保険証一体化への対応、町民の医療を受ける権利が損なわれることがないよう配慮した運用を。

町長

年齢や勤め先によって加入する健康保険が変わるので、手続きする窓口も変わりますが、マイナンバーカードをお持ちでない方も、必要な医療を受けられるように、求めに応じて「資格確認書」を発行する予定となります。「資格確認書」を活用し、町民の医療を受ける権利が損なわれることのないよう、対応していきたいと考えています。

生成AIについて

議員

チャットGPTなどの生成AIは、公共の利益に適さないため行政文書や教育現場での活用にはしつかりとしたルールを作るべき。

町長

活用検討については、先行自治体の取組をふまえて判断していかなければいけないと思っています。今後、試行的な利用を検討し、業務の効率化が図られるようであれば全庁的な利用も視野に考えています。活用に向けてのガイドライン等の策定については、県や関係自治体等の事例を参考にしていきたいと考えています。

男女共同参画について

議員

町職員の男女共同参画をすすめるために、ハラスメント相談窓口を使いやすいジェンダー・ハラスメント防止の研修を行うべきではないか。

町長

男女の賃金格差の解消やワークライフバランスの取組、男女が仕事と家庭の両立をしやすい環境の提供、育児休暇制度の整備、セクシャルハラスメントの撲滅、女性の多様な役割や能力を積極的に取り上げ、平等な社会の構築を念頭に、企業や事業者、行政機関、団体等々と連携し男女共同参画のかじ取りに邁進していきたいと考えています。

第1回臨時会議

令和5年第1回臨時会議が、7月27日に開かれました。町長提出議案の契約の締結について審議しました。

契約の締結

★令和5年度中之条町六合地区「新たな日常」の定着に向けたケーブルテレビ光化による耐災害性強化事業CATV設備FTTH化工事請負契約の締結について

- ・平成19年度から運用している六合地区のケーブルテレビの施設が老朽化したため、総務省の補助金を活用し、伝送路ケーブル71・5kmを光ケーブルに張り替える工事を行います。

- ・契約金額…2億7500万円
- ・契約者…㈱ミライト・ワン 群馬支店
- ・工期…令和6年3月31日

議会情報発信中！！

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧ください。

議会だよりもホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

URL <https://www.town.nakanojo.gunma.jp/site/nakanojo-gikai/>



議会の主な活動

- (1) 5月 15日 議員懇談会
- (2) 16日 国道146号軽井沢バイパス建設等期成同盟会総会
- (3) 22日 令和5年第2回中之条町議会定例会(初議会)
- (4) 23日 全国町村議会議長・副議長研修会
- (5) 24日 吾妻郡町村議会議長会定例総会
- (6) 25日 町商工会第58回通常総代会
- (7) 26日 群馬県町村議会議長会 理事会
- (8) 29日 町老人大学開講式
- (9) 29日 四万温泉協会通常総会
- (10) 29日 群馬県町村議会議長会臨時総会・議長研修会
- (11) 6月 1日 議会運営委員会
- (12) 1日 全員協議会
- (13) 1日 議会広報特別委員会
- (14) 6日 6月定例会議1日目
- (15) 10日 ブルガリア友好フェア2023講演会
- (16) 12日 総務企画常任委員会
- (17) 13日 文教厚生常任委員会
- (18) 14日 産業建設常任委員会
- (19) 19日 6月定例会議2日目(一般質問)
- (20) 20日 6月定例会議3日目(一般質問)
- (21) 21日 6月定例会議4日目
- (22) 21日 議会改革推進特別委員会
- (23) 21日 西吾妻福祉病院組合議会事前打合せ
- (24) 26日 吾妻広域町村圏振興整備組合臨時会
- (25) 26日 町社会福祉協議会第2回理事会
- (26) 26日 吾妻環境施設組合議会
- (27) 26日 吾妻郡林業振興協会総会
- (28) 26日 吾妻郡郷土緑化推進委員会通常総会
- (29) 26日 吾妻東部衛生施設組合議会
- (30) 26日 吾妻郡町村長・議長合同意見交換会
- (31) 27日 中之条町観光協会定時社員総会
- (32) 27日 東部湯の丸インター関連道路網整備促進期成同盟会定期総会
- (33) 28日 中之条町奨学金貸付審議会
- (34) 29日 西吾妻福祉病院管理運営協議会
- (35) 29日 西吾妻福祉病院組合議会臨時会
- (36) 30日 県町村議会議長会新議員研修会
- (37) 30日 アウトメディア推進委員会
- (38) 30日 いじめ防止等のための連絡協議会
- (39) 7月 4日 六合温泉医療センター管理運営協議会
- (40) 7日 歴史と民俗の博物館「ミュゼ」運営審議会
- (41) 11日 1期議員勉強会
- (42) 14日 埼玉県ときがわ町議会視察受入
- (43) 15日 郡上おどり発祥祭
- (44) 18日 1期議員勉強会
- (45) 19日 1期議員勉強会
- (46) 20日 四万清流の湯運営協議会
- (47) 20日 1期議員勉強会
- (48) 21日 群馬県町村議会議長会 理事会
- (49) 25日 1期議員勉強会
- (50) 25日 議会広報特別委員会
- (51) 26日 1期議員勉強会
- (52) 27日 第1回臨時会議
- (53) 27日 上信自動車道建設促進期成同盟会総会
- (54) 27日 1期議員勉強会
- (55) 28日 中之条ガーデンズ運営委員会
- (56) 31日 議会広報特別委員会



(15) ブルガリア友好フェア2023講演会(昼食会)
駐日ブルガリア共和国大使が中之条ガーデンズに来園され、町関係者と交流を行いました。



(42) 埼玉県ときがわ町議会視察受入
文教厚生常任委員会のみなさんが来町され、多世代交流施設「ゆびきり」等について視察研修されました。



(49) 1期議員勉強会
7日間にわたって、役場各課の業務や事業の説明を受けました。

編集後記

暑さが身に染み込んだ今年の夏もあと少しです。

5月8日、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「2類相当」から「5類感染症」に変わりました。

コロナウイルスの感染が終息したわけではありませんが、感染状況や経済活動などを考慮した結果ではないかと思われまます。

「5類感染症」に変わったことにより、感染対策は「個人・事業者の判断が基本」となりました。

中之条町でもコロナウイルス感染症拡大に伴い様々な事業が休止となつてきましたが、ようやく多くの事業を再開することになりました。「ビエンナーレ」は9月9日(土)から10月9日(月)までの31日間。「まちなか5時間リレーマラソン」は12月3日(日)。各地で祭りも開催されるようです。

感染症への対策を行い、多くの皆様にご来場いただき中之条町に賑わいが取り戻せるよう町民一丸となつて応援しましょう。

議会広報特別委員会

委員長 小栗 芳雄
副委員長 福田 公雄
委員 原沢 香司
山本 修
割田三喜男
佐藤 力也